共和町ロゴマーク

きょうわ
KYOWA
HOKKAIDO

緑は豊かな自然、青は明るく健やかな町民、そしてオレンジは太陽と未来への希望を象徴。KYOWAの「K」、大切なものを両手で掲げるという意味合いがある「共」をモチーフにして、ともに助け合い、未来へ向けて成長していこうとするまちの姿勢を表現しています。

発行にあたって

共和町は安政4年（1857年）、徳川幕府が直轄の開墾場として御手作場を開設し、開拓の鍬が打ちおろされて以来、先人の勇気と弛まぬ努力によって拓かれた「緑広がる豊かな大地」で、恵まれた気候風土を活かし、道内屈指の農業を基幹産業とするまちとして発展の道を歩んでまいりました。

殊に、高品質米の生産をはじめ、スイカやメロン、スイートコーンなどの高級果菜は「北海道の食」としてその名を馳せていますが、らいでんブランドのスイカ・メロンは最新鋭の装置を備えた集出荷選果施設で品質管理を徹底、安全安心な産品を消費者の皆様にお届けしており、道内外から厚い信頼を得、確固たる地位を築いていることに感慨を深くしています。

時に、社会・経済情勢の変容は著しく、急速な少子高齢化や人口減少など、地方を取り巻く環境は峻厳さを増し、地域の特性を活かした子育て支援策や産業の振興、雇用の創出など様々な取り組みが強く求められています。

こうした状況下、町としては国と一体となって取り組むこととしている「共和町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく施策を、町民皆様の相互理解と協力による総合力の結集で着実に推進し、更なる共和町の発展を目指して参る所存であります。

この要覧により、本町の現況をご理解いただき、なお一層のご支援ご指導を賜りますれば幸いと存じます。

共和町長 山本栄二

交通アクセス

ＪＲ

函館本線小沢駅下車
- 小沢⇒札幌 …… 約2時間
- 小沢⇒函館 …… 約3時間

都市間長距離バス

高速いわない号（北海道中央バス）
- 共和⇒札幌（約90km）…… 約2時間20分

マイカー

- 共和⇒札幌
  〈稲穂峠・小樽まわり〉
  国道5号→札樽道…… 約1時間45分
  〈中山峠・倶知安まわり〉
  国道276号→国道230号 …… 約2時間15分
- 共和⇒千歳
  〈稲穂峠・小樽まわり〉
  国道5号→札樽道・道央道 …… 約2時間15分
  〈美笛峠・倶知安まわり〉
  国道276号→国道36号 …… 約2時間30分

町章

上部に「共」の文字をデザイン化、下部の円形は「和」を示すものです。さらに、「共」の文字には3地区の住民が共に力を合わせて未来を切り拓く姿を、円には共和の肥沃な大地と住民の和によって力強く発展する姿を重ねています。

町の花／ミツガシワ

神仙沼のふちを取り巻くように群生しているミツガシワ。湖沼や湿原に自生する多年草で、6月頃水中から伸びた柄に白い可憐な花をつけます。

町の木／イチイ

日本全国に自生するイチイ、北海道ではオンコと呼ばれています。共和町のイチイは樹齢を重ねたものが多く、長く風雪に耐えてきた姿が印象的です。